

行動するって楽しい！ 市民と楽しむSDGs

めがねのまちさばえSDGsフェス2023
～鯖江市連携事業～

9月30日(土)、10月1日(日)に、鯖江市が主催する「めがねのまちさばえSDGsフェス」が鯖江市東公園陸上競技場で開催され、本校から延べ100人ほどの生徒が参加し、イベントを盛り上げるとともに、参加した市民とともにフェスを楽しみました。このイベントはSDGsの推進に取り組む鯖江市が、SDGsの目標達成に向け、フェスを通じて「行動する楽しさ」を見つけてもらい、市民一人一人が自分ごととしてSDGsに取り組むきっかけづくりの場として開かれたもので、本校生徒も企画・運営に携わり鯖江市の職員とともに何回も検討を重ねて、このイベントを実施することができました。



どんなことができるかな？

このイベントは「行動するって楽しい！」をコンセプトに、面白体験ではしゃいだり、SDGs物産で購入したものを家族で共有したり、様々な行動をしてSDGsを楽しむことを目的としています。そんな活動に興味をもった生徒たちによる企画・実行委員会が結成され、イベントの実施に向けて、企画を検討していきました。どんなことができるか、何が必要か、どうすればよいかなど様々なことを考え、鯖江市の職員と何度も検討を重ねてきました。準備はイベント直前まで続き、計画通り万全の態勢で本番を迎えることができました。

みんなでフェスを盛り上げよう！



この立場でフェスを盛り上げました。めがねのまちさばえ応援プロジェクトのスペシャルステージでは吹奏楽部とダンス同好会がオープニングを飾り、観客を盛り上げて、その後のステージイベントにつなぎました。SDGsフェスと同時開催された「鯖江市民スポーツの日」ではサッカー部がサッカー教室のサポートをし、子どもたちと一緒に汗を流してサッカーを楽しみました。その他、探究活動で交流した企業のブースの手伝いをしたり、当日ボランティアの生徒たちも、フェスに参加した人たちがこのフェスを楽しめるよう、案内などのサポートをしました。

企画・実行委員では、会場を回って楽しめるスタンプラリーを実施し、最後にガチャガチャで景品がもらえる企画を行いました。スタンプラリーのカードをもって戻ってきた子どもたちは、笑顔でガチャガチャを使って景品をもらい、家族みんなで喜んでいました。

このイベントを通して、生徒たちは鯖江市の職員や市民の方々と直接触れ合うことができ、人との接し方、対応の仕方など貴重な経験ができたと思います。また市民の方々に鯖江高校が身近なものだと認識してもらえたのではないかと思います。今後も様々な形で鯖江市の方々と触れ合える活動を続けていきたいと考えています。

本番では、企画・実行委員だけでなく、部活動やボランティアも参加し、それぞれ

の立場でフェスを盛り上げました。めがねのまちさばえ応援プロジェクトのスペシャルステージでは吹奏楽部とダンス同好会がオープニングを飾り、観客を盛り上げて、その後のステージイベントにつなぎました。SDGsフェスと同時開催された「鯖江市民スポーツの日」ではサッカー部がサッカー教室のサポートをし、子どもたちと一緒に汗を流してサッカーを楽しみました。

